

若年技能者の育成・技能継承をお考えの事業主・教育機関の皆さまへ

小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信事業 「ものづくり体験教室」のご紹介

令和7年度においても若者に対する「ものづくりの魅力」発信として、小・中学校等の児童・生徒に対する体験教室や公共施設・民間施設のイベントエリア等でのものづくり体験教室を、関連団体のご協力のもとに実施しています。今回は、小・中学校等の児童・生徒に対する体験教室の実施状況についてご紹介します。

01

東松島市立矢本西小学校

〔職種：畳製作(ミニ畳製作)〕

児童と保護者が協力して、畳製作の針と糸を使って、ミニ畳製作に取り組みました。



学校より

和室離れが進む中で、改めて畳の魅力について触れることができ、とても貴重な経験となりました。また、い草のほのかな香りに包まれて、親子で楽しく「ミニ畳作り」を行うことができました。職人さんの技術、日本の文化や伝統の素晴らしさを体験することができたので、これからも日本人として「和」の文化を大切にしたいと思えます。

02

南三陸町立戸倉小学校

〔職種：表装(からくり屏風製作)〕

児童一人一人が和紙を板に糊付けしながら、からくり屏風製作に取り組みました。



学校より

児童は、からくり屏風の作成を通して、日本に息づいてきた「ものづくり」の心を知り、その素晴らしさを感じることができました。今回の体験を通して得られた学びを、今後の生活に生かしていけるよう、指導を重ねてまいります。

03

仙台市立八木山中学校

〔職種：建築板金(銅板レリーフ製作)〕

生徒一人一人が割箸を用いて文字等を浮きださせる、銅板レリーフ製作に取り組みました。



学校より

この度は、ものづくりの講義・体験ありがとうございました。参加した生徒は全員意欲的に活動し、楽しくものづくりができたと思います。我々教員も楽しく参加でき、思い出深いものがつくれたと思います。

04

古川学園中学校

〔職種：造園(ミニインテリアガーデンの作庭)〕

生徒一人一人が校内で採取したコケ等を使いながらミニインテリアガーデンづくりに取り組みました。



学校より

生徒は、楽しみながら集中して作品づくりに取り組んでいました。身近な素材で一人一人の創意工夫を凝らした素敵な作品ができたと思います。

若年技能者の育成・確保を図るため、建設業や製造業の分野で優れた技能と経験をもつ「ものづくりマイスター」を無料で実技指導や体験教室に派遣しています。

まずは、宮城県技能振興コーナーまで気軽にお問合せください。

TEL.022-727-5380 FAX.022-727-5381

宮城県技能振興コーナー

